

医学研究支援センター

1. 領域構成教職員・在職期間

講師	渡邊 享平	201506-
講師	坂下 雅文	201804-

2. 研究概要

研究概要

医学研究支援センターは、GCP省令に基づいて実施される治験関連業務と人を対象とする医学系研究を適正かつ円滑に推進するために必要な支援を行っている。その中において、特に支援業務の実効性およびその成果、臨床研究の倫理性及び科学性に適正化に関連する実務的な研究、さらにはセンターに配置された教員の専門分野（医療薬学領域、耳鼻科領域、データマネジメント領域等）に関する臨床研究を中心に実施している。

キーワード

臨床研究、臨床試験、研究倫理、データ管理

業績年の進捗状況

特色等

- (1) 治験関連業務の管理、多職種CRCIによる支援
- (2) 臨床研究の計画立案、データ管理等、適正な実施に向けた研究者支援
- (3) 先進医療および特定臨床研究の実施推進
- (4) 橋渡し研究および薬事戦略に関する相談応需
- (5) 研究倫理、関係法令、スキルアップなど研究関係者に対する教育・研修機会の提供

本学の理念との関係

医学研究支援センターで実施、推進する研究は、将来の医学の発展を目指した専門性の高い臨床医学研究であり、本学の理念である人々が健やかに暮らせるための社会貢献を目指すものである。

3. 研究実績

区分		総数		インパクトファクター（うち原著のみ）	
		2016～2021年分	2022年分	2016～2021年分	2022年分
和文原著論文		6	2		
英文論文	ファーストオーサー	4	1	15.933(15.933)	14.29(14.29)
	コソボ ンディング オーサー	4	1	15.933(15.933)	14.29(14.29)
	その他	11	5	44.421(44.421)	49.479(42.001)
	合計	15	6	60.354(60.354)	63.769(56.291)

(A) 著書・論文等

(1) 英文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

(2) 英文：論文等

a. 原著論文（審査有）

22105001

Hitoshi Tsukamoto, Takashi Higashi, Takaaki Kodawara, Kyohei Watanabe, Yukio Hida, Hiromichi Iwasaki, Nobuyuki Goto: A longitudinal study of Candida bloodstream infections in a Japanese university hospital: species distribution, drug susceptibility, clinical features, and mortality predictors. *European Journal of Clinical Microbiology & Infectious Diseases*, 41(11), 1315-1325, 202211, DOI: 10.1007/s10096-022-04499-0, #5.103

22105002

M. Sakashita, T. Takabayashi, Y. Imoto, K. Yoshida, K. Ogi, Y. Kimura, A. Kato, W.W. Stevens, S.S. Smith, K.C. Welch, J.E. Norton, L.A. Suh, R.G. Carter, K.E. Hulse, S. Seshadri, J.Y. Min, K.L. Pothoven, D.M. Conley, B.K. Tan, K.E. Harris, R.C. Kern, S. Haruna, Y. Matsuwaki, R. Ochiai, S. Fujieda, R.P. Schleimer: Retinoic acid promotes fibrinolysis and may regulate polyp formation., *J Allergy Clin Immunol*, 150(5), 1114-1124, 202211, DOI: 10.1016/j.jaci.2022.05.021, #14.29

22105003

Sato S, Kainuma K, Noda T, Ebisawa M, Futamura M, Imamura T, Miyagawa A, Nakajima S, Ogawa Y, Inomata T, Kan-o K, Kurashima Y, Masaki K, Myojin T, Nishioka Y, Sakashita M, Tamari M, Morita H, Adachi T: Evaluation of adrenaline auto-injector prescription profiles: A population-based, retrospective cohort study within the National Insurance Claims Database of Japan, *Allergology International*, 71(3), 354-361, 202207, DOI: 10.1016/j.alit.2022.02.002, #7.478

22105004

Kidoguchi M, Morii W, Noguchi E, Yuta A, Ogawa Y, Nakamura T, Kikuoka H, Kouzaki H, Arai H, Ii R, Adachi N, Koyama K, Ninomiya T, Imoto Y, Sakashita M, Fujieda S.: HLA-DPB1*05:01 genotype is associated with poor response to sublingual immunotherapy for Japanese cedar pollinosis., *Allergy*, 77(5), 1633-1635, 202205, DOI: 10.1111/all.15254., #14.71

22105005

Adachi T, Ogawa Y, Fukushi T, Ito K, Koizumi A, Shirabe M, Toriya M, Hirako J, Inomata T, Masaki K, Sasano R, Sato S, Kainuma K, Futamura M, Kan-o K, Kurashima Y, Nakajima S, Sakashita M, Morita H, Iwamoto A, Nishima S, Tamari M, Iizuka H.: Research impact analysis of international funding agencies in the realm of allergy and immunology., *Allergy*, 77(5), 1602-1606, 202205, DOI: 10.1111/all.15249., #14.71

b. 原著論文（審査無）

c. 原著論文（総説）

22105006

Okano M, Fujieda S, Gotoh M, Kurono Y, Matsubara A, Ohta N, Kamijo A, Yamada T, Nakamaru Y, Asako M, Sakurai D, Terada T, Yonekura S, Sakashita M, Okubo K.: Executive summary: Japanese guidelines for allergic rhinitis 2020., *Allergol Int.*, 72(1), 41-53, 202301, DOI: 10.1016/j.alit.2022.11.003., #7.478

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

22105007

Masaki K, Haruta J, Hyakutake M, Sakashita M, Ogawa Y, Inomata T, Kan-o K, Sato S, Nakajima S, Fukushima A, Morita H, Kanzaki S, Fukunaga K, Ishizuka T, Oyama N, Kidoguchi M, Yasutomi M, Adachi T: Formation of an Interdisciplinary and Multidisciplinary Learning Community for Allergology Education, The 54th Annual Meeting of the Japan Society for Medical Education, 137-137, 202209

(3) 和文：著書等

a. 著書

22105008

坂下 雅文, 意元 義政, 藤枝 重治: アレルギー診療スキルアップ講座(No.2) 「出前授業in福井県アレルギー疾患に関するベーシックとアドバンス」の概要 アレルギー疾患に対する国および福井大学の取り組み(解説), 医薬情報研究所, 832-836, 202208

22105009

坂下 雅文: 【耳鼻咽喉科医が知っておきたい薬の知識-私はこう使う-】花粉症患者への効果的な薬の使い方(解説), 118-125, 202205

業績一覧

b. 著書 (分担執筆)

22105010

坂下 雅文: マスク着用によるスギ花粉症の予防研究の社会実装, 初版, 202207

22105011

徳永 貴広, 坂下 雅文: 【実例から学ぶ医学統計】実例から学ぶ医学統計 アレルギー性鼻炎の疫学研究(解説), 初版, 639-642, 202206

22105012

藤枝 重治, 小山 佳佑, 足立 直人, 吉田 加奈子, 木戸口 正典, 加藤 幸宣, 二之宮 貴弘, 意元 義政, 坂下 雅文, 植木 重治, 高林 哲司: 【知っておきたい病理の知識】好酸球性副鼻腔炎の病態と病理(解説), 初版, 医学書院, 566-578, 202205

c. 編纂・編集・監修

(4) 和文: 論文等

a. 原著論文 (審査有)

22105013

山本大, 矢野良一, 斎木明子, 田嶋恭典, 岩崎愛美, 宇野美雪, 五十嵐敏明, 渡邊享平, 古俣孝明, 塚本仁, 後藤伸之: 福井県内の保険薬局における処方情報 を格納した2次元シンボルの活用状況, 医薬品情報学, 24(3), 166-172, 202211, DOI: 10.11256/jjdi.24.166

22105014

森 司, 後藤 伸之, 佐々木 忠徳, 原田 幸子, 山川 雅之, 渡邊 享平, 大津 史子: 医療現場が必要とする製剤・剤形に関する調査, 医薬品情報学, 24(2), 121-129, 202208, DOI: 10.11256/jjdi.22.193

b. 原著論文 (審査無)

c. 総説

d. その他研究等実績 (報告書を含む)

22105015

坂下 雅文: アレルギー診療スキルアップ講座 (No. 14) アレルギー性鼻炎 ベーシック, 新薬と臨床, 71(10), 1101-1107, 202210

22105016

坂下 雅文, 意元 義政, 藤枝 重治: アレルギー診療スキルアップ講座 (No. 2) 「出前授業 in 福井県アレルギー疾患に関するベーシックとアドバンス」の概要 アレルギー疾患に対する国および福井大学の取り組み, 新薬と臨床, 71(8), 832-836, 202208

22105017

藤枝 重治, 小山 佳佑, 足立 直人, 吉田 加奈子, 木戸口 正典, 加藤 幸宣, 二之宮 貴弘, 意元 義政, 坂下 雅文, 植木 重治, 高林 哲司: 好酸球性副鼻腔炎の病態と病理, 耳鼻咽喉科, 1(5), 566-578, 202205

e. 国際会議論文

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

22105018

坂下 雅文: Eosinophilic Sinusitis from an Otorhinolaryngological Perspective: Practice and Clinical Collaboration, 第31回国際喘息学会日本・北アジア部会, 東京, 20221126

c. 一般講演 (口演)

d. 一般講演 (ポスター)

22105019

Keisuke Koyama, Masanori Kidoguchi, Naoto Adachi, Rieko Ii, Yukihiro Kimura, Kazuhiro Ogi, Masafumi Sakashita, Emiko Noguchi, Shigeharu Fujieda: The association between the human microbiome in the nasal cavity and the number of sensitization in allergic rhinitis, 18th Japan-Korea Joint Meeting of Otorhinolaryngology - Head and Neck Surgery (JKJM2022), online, 202204

e. 一般講演

f. その他

(2) 国内学会 (全国レベル)

a. 招待・特別講演等

22105020

坂下 雅文: 疫学調査を実臨床に活かす取り組み～アレルギー性鼻炎のトータルケアを目指して～, 第61回日本鼻科学会 総会・学術講演会, 金沢市, 20221014

b. シンポジスト・パネリスト等

22105021

高林哲司, 吉田加奈子, 坂下雅文, 意元義政, 加藤幸宣, 藤枝重治: 好酸球性副鼻腔炎のバイオマーカーと治療の可能性に関する検討, 第71回日本アレルギー学会学術大会, 東京, 20221007

22105022

坂下 雅文: 増加するスギ花粉症予防の取り組み～コロナ禍の疫学調査から社会実装へ～, 第61回日本鼻科学会 総会・学術講演会, 金沢市, 20221014

22105023

坂下 雅文: 増加する鼻・副鼻腔炎～病気の移り変わりとして新しい鼻炎～, 第36回日耳鼻秋季大会 市民公開講座, 大阪市, 20221106

22105024

渡邊 享平: 医療現場に必要な薬剤の市販化に向けた調査・研究, 第5回日本病院薬剤師会Future Pharmacist Forum, 202207

c. 一般講演 (口演)

22105025

意元義政, 坂下雅文, 徳永貴広, 齊藤杏子, 藤枝重治: 福井県における小学生を対象としたダニアレルギー性鼻炎の疫学調査, 第71回日本アレルギー学会学術大会, 東京, 20221005

22105026

坂下 雅文: コロナ禍のマスク着用によるスギ花粉症 新規発症に関するスギ抗原特異的IgE調査, 第71回日本アレルギー学会学術大会, 東京, 20221008

22105027

吉田加奈子, 小山佳佑, 後沢理佳子, 加藤永一, 前川文子, 坪川亜優美, 清水杏奈, 加藤幸宣, 意元義政, 坂下雅文, 高林哲司, 藤枝重治: 1歳6か月児健診・3歳児健診における小児アレルギー性鼻炎の実態調査, 第71回日本アレルギー学会学術大会, 東京, 20221007

業績一覧

- 22105028** 吉田加奈子、高林哲司、加藤幸宣、意元義政、坂下雅文、藤枝重治：鼻粘膜におけるACE2関連分子の発現と好酸球性副鼻腔炎の病態への関与、第61回日本鼻科学会総会・学術講演会、金沢市、20221014
- 22105029** 意元義政、高林哲司、坂下雅文、加藤幸宣、木戸口正典、吉田加奈子、藤枝重治：好酸球性副鼻腔炎における補体と好酸球炎症について、第61回日本鼻科学会総会・学術講演会、金沢市、20221013
- 22105030** 田嶋 恭典、渡邊 享平、高橋 翠、柿原 恵、谷内田 有梨菜、奴間 由季、白波瀬 抄子、坂下 雅文、塚本 仁、後藤 伸之、中本 安成、藤枝重治：実労働時間を指標としたCRC業務の効率化に関する定量的評価、第43回日本臨床薬理学会学術総会、横浜、202211
- 22105031** 加藤幸宣、森川大洋、加藤永一、吉田加奈子、木戸口正典、意元義政、坂下雅文、高林哲司、藤枝重治：マウスのアレルギー炎症における鼻ILC2sの役割、第2回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー感染症学会、弘前市、202204
- 22105032** 意元義政、高林哲司、坂下雅文、加藤幸宣、木戸口正典、吉田加奈子、藤枝重治：好酸球性副鼻腔炎とレプチンの関連、第2回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー感染症学会、弘前市、202204
- 22105033** 小山佳祐、木戸口正典、足立直人、井伊里恵子、加藤幸宣、木村幸弘、扇和弘、坂下雅文、野口恵美子、藤枝重治：難治性アレルギー性鼻炎における鼻腔マイクロバイオーム、第123回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会 総会・学術講演会、神戸市、202205
- 22105034** 小山佳祐、木戸口正典、足立直人、井伊里恵子、坂下雅文、野口恵美子、藤枝重治：アレルギー性鼻炎における鼻腔・唾液・便のマイクロバイオーム、第2回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー感染症学会 総会・学術講演会、弘前市、202204
- 22105035** 加藤 幸宣、加藤 永一、吉田 加奈子、木戸口 正典、意元 義政、坂下 雅文、高林 哲司、藤枝 重治：マウスのアレルギー炎症における鼻ILC2sの役割、第61回 日本鼻科学会、金沢市、20221015
- 22105036** 小山 佳祐、木戸口 正典、足立 直人、井伊 里恵子、坂下 雅文、野口 恵美子、藤枝 重治：アレルギー性鼻炎における特異的抗原感作と鼻粘膜メタボロームの関連、第71回日本アレルギー学会学術大会、東京都、202210
- 22105037** 坂下 雅文、意元 義政、齋藤 杏子、菅野 真史、徳永 貴広、清水 杏奈、宮崎 悠人、深田 靖人、木村 学、土田 晋也、小倉 一将、中川 智和、大嶋 勇成、藤枝 重治：コロナ禍のマスク着用によるスギ花粉症新規発症予防に関する調査、日本職業環境アレルギー学会、福井市、20220618
- 22105038** 加藤 幸宣、加藤 永一、森川 大洋、吉田 加奈子、意元 義政、坂下 雅文、大澤 陽子、高林 哲司、藤枝 重治：新規モデルマウスを用いた花粉-食物アレルギー症候群の病態解明、第71回 日本アレルギー学会学術大会、20221009
- 22105039** 坂下 雅文、加藤 幸宣、加藤 永一、吉田 加奈子、意元 義政、加藤 久隆、小林 基弘、高林 哲司、藤枝 重治：鼻ポリープに対するスタチン系薬剤の線溶系活性作用の病理学的検討、第2回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー感染症学会、20220414
- 22105040** Masanori Kidoguchi, Wataru Morii, Emiko Noguchi, Atsushi Yuta, Yukiko Ogawa, Takako Nakamura, Hiroataka Kikuoka, Hideaki Kouzaki, Hiroyuki Arai, Rieko Ii, Naoto Adachi, Keisuke Koyama, Takahiro Ninomiya, Yoshimasa Imoto, Masafumi Sakashita, Shigeharu Fujieda: HLA-DPB1*05:01 genotype is a predictive biomarker of sublingual immunotherapy response for Japanese cedar pollinosis, 第71回日本アレルギー学会、東京、202210

d. 一般講演 (ポスター)

- 22105041** 佐々木咲輝、政田一樹、古俣孝明、渡邊享平、塚本仁、酒井隆全、大津史子、後藤伸之：オーソライズド・ジェネリックと先発医薬品の基本的医薬品情報に関する比較検討、第32回日本医療薬学会年会、202209
- 22105042** 木村 幸弘、呉 明美、岡本 昌之、徳永 貴広、坂下 雅文、藤枝 重治：VRめまいについてのアンケート調査、第81回日本めまい平衡医学会、奈良市、20221118

e. 一般講演

f. その他

- 22105043** 坂下 雅文：増加するアレルギー性鼻炎～発症予防への試みと今ある治療の効果をより高めること～、第84回耳鼻咽喉科臨床学会鼻アレルギー診療Up to Date、広島市、20220708
- 22105044** 坂下 雅文：アレルギー回避の指導（屋外）、一般社団法人日本アレルギー学会e-learning、オンライン、20230329

(3) 国内学会 (地方レベル)

a. 招待・特別講演等

- 22105045** 坂下 雅文：鼻アレルギー診療ガイドラインから考える、疫学調査、患者コミュニケーションと薬剤選択、筑後地区耳鼻咽喉科専門医講習会、オンライン、20230121

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演 (口演)

- 22105046** 小山佳祐、木戸口正典、足立直人、井伊里恵子、坂下雅文、野口恵美子、藤枝重治：特異的抗原感作に着目したアレルギー性鼻炎と鼻粘膜メタボロームの関連、第4回日本アレルギー学会 北陸地方会、オンライン、20221123

d. 一般講演 (ポスター)

e. 一般講演

f. その他

(4) その他の研究会・集會

a. 招待・特別講演等

- 22105047** 坂下 雅文：シーズン到来！スギ花粉症患者とのコミュニケーションと処方薬の選択、第21回埼玉アレルギー研究会、オンライン、20230215
- 22105048** 坂下 雅文：“アレルギー性鼻炎のトータルケアを目指して”疫学調査を実臨床に活かす取り組み ガイドラインを日常臨床に取り込む、川越市耳鼻科学術講演会 2023、オンライン、20230125

業績一覧

- 22105049** 坂下 雅文: 守備力アップ 鼻炎のいろは 抗菌薬選択とタイミング, 桶川北本伊奈地区医師会学術講演会, オンライン, 20230127
- 22105050** 坂下 雅文: 鼻茸を伴う慢性副鼻腔炎: 病態の変遷と新規治療薬のポジショニング, Cross Allergic Immunology Web福井, 福井市, 20220407
- 22105051** 坂下 雅文: 増加するアレルギー性鼻炎 ～日常臨床のひと工夫と予防への試み～, 尾張アレルギー疾患講演会, 尾張市, 20220609
- 22105052** 坂下 雅文: 鼻アレルギー診療ガイドラインから考える、疫学調査、患者コミュニケーションと薬剤選択一秋から春の花粉症対策として一, Meiji Seika ファルマ Webカンファレンス, オンライン, 20221028
- 22105053** 坂下 雅文: ガイドラインからサマライズする! アレルギー性鼻炎の疫学と治療法, アレルギー講演会in北陸, オンライン, 20230216
- 22105054** 坂下 雅文: 見逃さない副鼻腔炎CT 抗菌薬選択とタイミング, 福山地区内科学術講演会, オンライン, 20230222
- 22105055** 坂下 雅文: " アレルギー性鼻炎のトータルケアを目指して " ～疫学調査を実臨床に活かす取り組みとガイドラインを日常臨床に活かす工夫～, ルバフィン発売5周年花粉症Webセミナー, オンライン, 20230308

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演 (口演)

- 22105056** Masafumi Sakashita: Increasing Seasonal Allergic Rhinitis and Attempts to Implement Prevention Methods in Elementary School Students, K-ENT Webinar, seoul, 20220826

d. 一般講演 (ポスター)

e. 一般講演

- 22105057** 坂下 雅文: 予防できるの? スギ花粉症, 免疫ふしぎ未来2022, 東京, 20220731

f. その他

- 22105058** 坂下 雅文: 鼻および副鼻腔疾患のAIによるCT画像診断支援システム開発, 2022年度 橋渡し事業研究費支援課題 進捗発表, オンライン, 20230123
- 22105059** 坂下 雅文: 人工知能を用いた鼻および副鼻腔疾患の診断支援システム開発, 第7回福井銀行産学連携研究助成研究発表会, 福井市, 20221005
- 22105060** 坂下 雅文: 鼻・副鼻腔疾患画像のCT自動診断システム, 権利承継委員会, 永平寺町, 20221031
- 22105061** 坂下 雅文: アレルギー性鼻炎の増加とその予防法の社会実装, いわき耳鼻科医会講演会, いわき市, 20220714
- 22105062** 坂下 雅文: 増加するアレルギー性鼻炎とその予防法の社会実装, 青森耳鼻咽喉科医会セミナー青森, 青森市, 20220712
- 22105063** 坂下 雅文: 身近な副鼻腔炎の治療方針 薬物治療と手術療法の選択, 名古屋南部病診連携感染症WEBセミナー, 名古屋市, 20220907
- 22105064** 坂下 雅文: 増加するアレルギー性鼻炎を迎え撃つ! 疫学調査を実臨床に活かす取り組み, デザレックス®錠5mgWEBセミナー, 20220824
- 22105065** 坂下 雅文: 近年増えている!? 秋花粉対策の重要性, TAIHO Web Lecture on Allergy, 20220915
- 22105066** 坂下 雅文: 鼻茸を伴う慢性副鼻腔炎の治療法～術前評価、手術、術後管理について～, アレルギー疾患懇話会 in Shizuoka, 静岡市, 20220706
- 22105067** 坂下 雅文: 副鼻腔炎の治療方針薬物治療と手術療法の選択, KyorinWebサロン, 20220629
- 22105068** 坂下 雅文: アレルギーに傾く鼻炎の制御を日常臨床へ ～アレルギー性鼻炎、好酸球性副鼻腔炎～, 愛知県耳鼻咽喉科医会名古屋地区研修会【第44回名耳科医臨床医のつどい】, 名古屋市, 20220827
- 22105069** 坂下 雅文: 抗アレルギー薬と運転, ラジオNIKKEIドクターサロン, 東京, 20220906
- 22105070** 坂下 雅文: 増加するアレルギー性鼻炎を迎え撃つ! 疫学調査を実臨床に活かす取り組み, 令和4年度三重県耳鼻咽喉科医会第1回講習会, 津市, 20220804
- 22105071** 坂下 雅文: 増加するスギ花粉症を振り返る疫学調査を実臨床に活かす取り組み, Meiji Seika ファルマWebカンファレンス, 20220624

(G) 特許等

区分	内容 (発明の名称)	発明者又は考案者
----	------------	----------

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研究費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額(配分額)
区分	機関名	課題名	研究者名	分担者名	研究期間	契約金額
共同研究	鳥居薬品株式会社	通年性アレルギー性鼻炎患者における特異的IgDのダニSLIT有効性バイオマーカーとしての有用性の検討	藤枝 重治, 坂下 雅文, 伊藤 尚弘		20220428-20240331	¥5,040,000
共同研究	日本光電工業株式会社, 国立大学法人九州大学	安定した循環動態が得られる輸液量自動調節ソフトウェアの探索的臨床試験	松木 悠佳, 重見 研司, 細川 康二, 田畑 麻里, 関 久美子, 次田 佳代, 佐上 祐介, 神澤 聖一, 中西 侑子, 松田 修子, 山崎 裕紀子, 中弥 みなみ, 宗石 啓和, 青木 緑, 杉浦 志帆, 乃, 安間 記世, 塩濱 恭子, 石本 雅幸, 西尾 康陽, 栃木 美保, 長田 理, 渡邊 享平		20230105-20230331	¥0
共同研究	鳥居薬品株式会社	通年性アレルギー性鼻炎患者における特異的IgDのダニSLIT有効性バイオマーカーとしての有用性の検討	藤枝 重治, 坂下 雅文, 伊藤 尚弘		20220428-20240331	¥5,040,000
共同研究	マルホ株式会社	候補化合物の鼻茸縮小効果に関する研究	藤枝 重治, 高林 哲司, 坂下 雅文, 吉田 加奈子, 宮本 大輔		20180821-20240331	¥8,462,777
共同研究	小林製薬株式会社	鼻洗浄の有効性・安全性に関する共同研究	藤枝 重治, 高林 哲司, 坂下 雅文, 加藤 永一, 加藤 幸直, 吉田 加奈子, 小山 佳祐, 木村 幸弘		20220921-20240630	¥20,412,000
区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額	
受託研究	京都府公立大学法人	アトピー性皮膚炎をモデルとした次世代リバーストランスレシヨナル研究基盤構築に向けた研究	坂下 雅文	20220622-20230331	¥260,000	
受託研究	国立大学法人東海国立大学機構	鼻および副鼻腔疾患のAIによるCT画像診断支援システム開発	坂下 雅文, 張 潮, 扇 和弘	20220401-20230331	¥5,878,000	

(B) 奨学寄附金

受入件数	1
受入金額	¥300,000

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
----	---------	-----	-----	-----

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー感染症学会	鼻アレルギー診療ガイドライン作成委員	坂下 雅文
日本アレルギー学会	機構認定専門医特別委員会委員	坂下 雅文
日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会	海外留学推進・支援WG委員	坂下 雅文
日本臨床薬理学会	一般会員	渡邊 享平
日本薬剤疫学会	一般会員	渡邊 享平
日本医薬品情報学会	認定薬剤師審査部会	渡邊 享平
日本医療薬学会	代議員・薬物療法専門薬剤師研修小委員会委員	渡邊 享平
日本癌治療学会	一般会員	渡邊 享平
日本臨床試験学会	一般会員	渡邊 享平

(C) 座長

国内学会 (全国レベル)	学会名	氏名
-----------------	-----	----

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	査読・編集	委員長(主査)・委員の別	氏名	査読編数
日本病院薬剤師会雑誌	査読	委員	渡邊 享平	1
日本アレルギー学会専門医制度試験問題作成委員会	編集	委員	坂下 雅文	1
2024年42nd ISIAN-24th IRS	編集	委員	坂下 雅文	1
Frontiers in Immunology	査読	委員	坂下 雅文	1
日本アレルギー学会, e-learning, EAT	査読	委員	坂下 雅文	1
Auris Nasus Larynx	査読	委員	坂下 雅文	1
The Laryngoscope	査読	委員	坂下 雅文	1
American Journal of Rhinology & Allergy	査読	委員	坂下 雅文	1

(E) その他